

冷戦後アフリカの土地政策—中間成果報告

武内 進一 編

2016年3月

独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所

調査研究報告書
地域研究センター 2015-B-I-1
「冷戦後アフリカの土地政策」研究会

調査研究報告書
[地域研究センター]2015-B-I-1
冷戦後アフリカの土地政策—中間成果報告

2016年3月31日発行
発行所 独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所
〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2
電話 043-299-9500

無断複写・複製・転載などを禁じます。

はじめに

本報告書は、2015年度にアジア経済研究所で実施された「冷戦後アフリカの土地政策」研究会の成果である。本研究会は2015～2016年度にかけて実施予定であり、本報告書はその中間成果物となる。本研究会は、2013～2014年度に実施された「アフリカにおける土地と国家」研究会の後継という性格を持っている。参加メンバーや研究対象国は完全に同じではないが、同研究会の問題意識とその成果（武内進一編『アフリカ土地政策史』アジア経済研究所、2015年）を引き継いでいる。

今年度研究会の実施にあたっては、講師として島田周平さん（東京外国語大学）、吉田昌夫さん（アジア経済研究所名誉研究員）にご協力いただいた。特に吉田昌夫さんは、前研究会に引き続き、ほとんどの回に手弁当で参加し、議論の質を高めてくださった。記して感謝したい。オブザーバーとして研究会の議論に加わってくださった阪本拓人（日本学術振興会）、福西隆弘、佐藤章、牧野久美子（アジア経済研究所地域研究センター）、工藤友哉（同開発研究センター）の各氏にも厚く御礼を申し上げたい。

2016年3月

武内進一

武内進一編『冷戦後アフリカの土地政策—中間成果報告』

目次

序章 冷戦後アフリカにおける土地政策の変化 —その要因と方向性についての試論—	武内進一	1
第1章 南アフリカ—旧ホームランドの土地権に関する民主化後の政策—	佐藤千鶴子	25
第2章 モザンビークにおける土地政策の変遷	網中昭世	69
第3章 英国の間接統治におけるベンバ王国のチーフと土地、焼畑耕作 —ザンビア北部における現代の土地争議の理解にむけて—	大山修一	96
第4章 タンザニアの『村落土地法』(抄訳) —customary という単語をめぐる試訳—	池野 旬	131
第5章 ケニアの新たな土地政策と土地法改革 —憲法の関連規定と2012年国家土地委員会法を中心に—	津田みわ	163
第6章 エチオピア・アムハラ州の土地法の概要	児玉由佳	186
第7章 シエラレオネの国家土地政策原案	落合雄彦	212
第8章 コンゴ民主共和国西部農村社会とその土地利用に関する覚書	武内進一	234

執筆者一覧

(執筆順。所属は2016年3月現在)

武内進一	アジア経済研究所 地域研究センター センター長
佐藤千鶴子	アジア経済研究所 地域研究センター 研究員
網中昭世	アジア経済研究所 地域研究センター 研究員
大山修一	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 准教授
池野 旬	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 教授
津田みわ	アジア経済研究所 地域研究センター 主任研究員
児玉由佳	アジア経済研究所 地域研究センター 主任研究員
落合雄彦	龍谷大学法学部 教授